

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

この申立書とともに相手方送付用

(元) 夫が申立人の場合

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 事件名 (嫡出否認) <input type="checkbox"/> 審判
収入印紙 円 予納郵便切手 円	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1、200円分を貼ってください。) (貼った印紙に押印しないでください。)

水戸家庭裁判所 ○○支部 御中 令和○○年○○月○○日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲野一郎 (印)
-----------------------------------	-----------------------------	----------

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります) <input checked="" type="checkbox"/> 申立人の戸籍謄本 <input checked="" type="checkbox"/> 相手方の戸籍謄本 <input type="checkbox"/>	相手方に知らせてもよい住所を記載し、併せて送達場所等及び連絡先の(口変更)届出書を提出してください。連絡先を相手方に秘匿したい場合には、同届出書の「3 送付(送達)場所及び連絡先の非開示希望の申出について」の該当欄にチェックを付けて提出してください。
------	--	---

申立人	本籍(国籍)	○○都道府(県)○○市○○町○番地
	住所	〒○○○-○○○○ 茨城県○○市×××丁目○番○号 ハイッ(○○方)
	フリガナ氏名	コウノ イチロウ 甲野 一郎 昭和○○年○月○日生 平成○○年○○月○○日生 (○○歳)
相手方	本籍(国籍)	(出生届未了)
	住所	〒○○○-○○○○ 茨城県○○市×××丁目○番○号 ○○アパート ○○○号 (○○方)
	フリガナ氏名	オツカワ タロウ (乙川) 太郎 昭和○○年○月○日生 平成○○年○○月○○日生 (○○歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。
この申立書とともに相手方送付用のコピーを提出してください。

<input type="checkbox"/> 申立人 <input checked="" type="checkbox"/> 相手方 法定代理人親権者母	本籍	〇〇 都道 〇〇 市 〇〇 町 〇 番地 府 (県)
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 茨城県 〇〇 市 ××× 〇丁目〇番〇号 〇〇アパート 〇〇〇 号 (〇〇〇 方)
	フリガナ 氏名	オツカワ ハルコ 乙川 春子 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日生 令和 (〇〇 歳)
	※	本籍 都道 府県
	住所	〒 - (方)
	フリガナ 氏名	昭和 平成 年 月 日生 令和 (歳)
※	本籍	都道 府県
	住所	〒 - (方)
	フリガナ 氏名	昭和 平成 年 月 日生 令和 (歳)
※	本籍	都道 府県
	住所	〒 - (方)
	フリガナ 氏名	昭和 平成 年 月 日生 令和 (歳)

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。
この申立書とともに相手方送付用のコピーを提出してください。

申 立 て の 趣 旨

(申立人/ 相手方)が、(相手方/ 申立人)の嫡出であることを否認するとの調停・審判を求めます。

申 立 て の 理 由

- 1 申立人は、相手方の母乙川春子と平成〇年〇月〇日に婚姻しましたが、当時共働きであったため、当分の間子をもうけないこととし、避妊方法を講じてきました。
- 2 令和〇年〇〇月ころ、春子は、突然申立人と離婚したいと言い出しましたので、その理由を問いただしたところ、春子は、勤務先の同僚〇〇と同年〇〇月ころから肉体関係を結び、その結果、相手方を妊娠していると告白しました。
- 3 申立人は、令和〇年〇月〇日に春子と協議離婚しました。その後、春子は〇〇と同棲し、令和〇年〇月〇日に相手方を出産しました。
- 4 申立人は、令和〇年〇月〇日に相手方の出生を知りましたが、以上のように相手方は申立人の子ではないので、申立ての趣旨のとおり調停・審判を求めます。